

よく分かる市町村財政講座 を受講しての報告書 ①

報告者 公明党 保坂芳子

平成29年1月30日

講師 大和田一紘 多摩住民自治研究所理事  
日程 1月16日(金)～1月17(土) 初日13時～19時半 2日目9時～15時  
場所 富士電機能力開発センター 東京日野市  
主宰 NPO法人多摩住民自治研究所

感想 総務省の決算カードを使い勉強しました。今回の講座を受けるにあたり  
議会事務局の方には資料を揃えていただき助かりました。財政については一番  
やるべきこととわかっていながら後回しにしていたことを反省し一代発心して  
臨みました。受講して正解でした。実は、公会計制度の導入を以前から訴えてき  
たのですが、なかなかそうはなりません。東京では導入し、成果も出てい  
るのですが。一番思うのは、その年の決算を年末には掌握しそれをもとに予算が  
たてられるのはいいなということです。それはともかく、今は、総務省でのも  
で動いているのでそれをマスターすることだと思います。いろいろ分かりまし  
たが、まだ入り口だということが分かっただけです。更に勉強が必要です。でも  
3月の予算審議は今までとは違います。少し楽しみです。新たな発見があるかも  
しれません。

概要 用意していった資料を使い甲斐市の財政状況を決算カードで財政分析しまし  
た。ざっと次の項目です。決算額の推移。歳入決算額の構成比の推移。歳入の体  
系。経常一般財源等の推移。決算額の科目順位。目的別歳出の充当一般財源等の  
科目順位。性質別歳出の科目順位と推移。財政指標の推移。財政健全化法の健全  
化判断比率の状況。地方交付税算定台帳と算定経費の経年的推移。以上

よくわかる市町村財政講座を受講して ②

内容	1 講	1 3 時～1 4 時	誰でもできる財政分析
	2 講	1 4 時 1 5 分～1 5 時 4 5 分	歳入の仕組み
	3 講	16 時～18 時	歳出の仕組み
	4 講	18 時 15 分～19 時 30 分	財政指標の味方・読み方・使い方
	5 講	2 日目 9 時 15 分～12 時	地方交付税算定台帳
	6 講	13 時～15 時	市の財政をわかりやすく伝えるには

講座内容の要点 分析をしながら 学んだこと

もっとも読まれている情報誌は広報。情報は自治の源泉。地方自治は民主主義の学校でありその到達点は財政民主主義にある。

どんな資料があれば自治体の財政がわかるか。広報・予算書・決算書・説明書・決算統計・決算カード・等

自治体の決算カードからわかること

財政健全化の手がかりに類似団体比較カードを使う

平成 26 年度財政状況資料集の読み方。

歳入の仕組みを国と自治体の関係・一般と特別の分け方・歳入の仕組み・歳入のあらまし、用語の意味・歳入構造の分析・地方交付税算定の仕組み

歳出の仕組みを診断するにあたり、基礎的分類として、目的別支出と性質的支出、経常的経費と投資的経費、これからの財政運営の課題、について学びました。

毎日少しずつ決算カードに触れることが大事だといわれました。

以上 報告します。

